足立四教育

足立学園中学校・高等学校 広報誌

No.55



Take offinto the world!

まグローベルプログラムアフリカ・オーストラリア・ラオス・イギリス

足立のICT 大学入試合格状況と進学指導 部活動戦績 OBの活躍 松下政経塾 - 高1の志 -中3職業体験 体育祭&学園祭 完全復活



当校に定着した "グローバル"と志

学校法人 足立学園 理事長 初鹿野 惠太郎

私が母校である足立学園に在籍していたのは、今から約60年程前になります。団塊の世代で、当時は1クラス60人~65人で、普通科12クラス、商業科5クラスの計17クラスあり、同級生だけでも約1000人と大変多く、狭い校庭にプレハブ教室を増設する程でした。修学旅行は、宮城県の松島、岩手県の陸中海岸、宮沢賢治の故郷、渋民村や毛越寺・中尊寺周辺でしたが、どこも印象的で心に残っています。

しかし、最近の当校のグローバル対応や、志共育のような指導をしてくれる先生はおらず、生徒は日々を淡々と過ごしていました。ある時に理科の教師が「君たちは将来、就職したら、昼食に厚い弁当箱と薄い弁当箱のどっちにするのかを考えて?」という質問がありました。当然、ほとんどの生徒は"厚い弁当箱"と答えましたが、先生曰く「厚い弁当箱は、常に身体を使う仕事で大変だよ、薄い弁当箱の仕事は頭を使う仕事で、身体は楽だよ、どちらにするかは自分達でよく考えなさい」という話でした。今でも鮮明に記憶しており、これが当時の"志"教育であったのかと思い出しています。

現在の学園のグローバルプログラムでは、オーストラリアの3ヵ月間のホームステイや12日間のホームステイや現地学校体験、アフリカ(タンザニア)9日間のスタディーツアー、ラオス10日間で現地の学校や世界遺産見学、海外修学旅行(台湾・シンガポールなど)の選択者等々、生徒の選択肢も豊富で恵まれております。また、米国や他国の大学に入学し現在も活躍している卒業生もおり、学園としても安堵しています。来年(令和6年)は20年ぶりに新紙幣が発行になりますが、その新顔に渋沢栄一氏が決定しています。渋沢氏は27歳の時に徳川15代将軍慶喜の弟、昭武氏に随行して1867年のパリ万博を視察し、その際、フランスを皮切りに、スイス、オランダ、ベルギー、イタリア、英国を歴訪しました。約一年半見て廻った事が、帰国後約500社以上の機関企業の設立や育成に繋がり、近代経済社会の基礎を築きました。これも海外を体験した結果の活躍でした。正にグローバルが"志"を実践したと言えます。過日、アフリカ・スタディーツアー報告書をすべて読み、大成功だった事を実感し、各生徒のパワーを嬉しく受け止めました。

我が学園でも、生徒は宝であり、又、社会の人財と成るべく、多様性の時代で変化が激しい今、SDGsの精神、 持続可能な教育が重要だと考え、徹底していきたいと思います。その為にも、各先生や生徒の為の、教育環境 を整えていくことが、学園の重要な役割だと深く考えております。

人間力を養う

足立学園中学校·高等学校 校長 井上 実



近年、日本の国際競争力が著しく低下しています。2023 年 6 月に国際経営開発研究所から発表された世界競争力調査によると、日本は前年の34 位から35 位へと転落しています。1989 年から同調査において、4 年連続 | 位を占めていた頃の勢いは見る影もなく、近年では香港、中国、韓国、台湾の後塵を拝しています。

日本の教育においては、知識を詰め込み、それを正確に再現する能力が重視されてきました。より高度な知識を身につけ、再現する能力は、当然、重要な能力です。しかしながら、社会において、今必要とされる能力とはどのような力なのでしょうか。

人間力という言葉を頻繁に目にするようになりました。かつて、京大の元総長の故平澤興先生が「知識ではなく、その人の体全体から滲み出る味わいでその人物がわかる。また、そういう人にならなければなりません。」と言われていました。体全体から滲み出る味わい。それこそが人間力なのではないでしょうか。

もっと具体的に考えると、人間力とは、変化する未来社会において、自立した人間として力強く生きていく力ということでしょう。知識、技能、教養、人間関係力、実行力、徳性といった諸々の要素が総合して練り上げられ、発酵して結晶化するものなのです。中には金力、財力、地位などを人間力の重要な要素であるという人もいます。確かに現実的にはそれらも一つの要素には違いありません。しかし、それらを全て失ったとしても、なお輝きを失わない人格の力こそ人間力と言うべきではないでしょうか。

その人間力を養うには何が必要でしょうか。

根本的になくてはならないのが「 憤 」の一字であると思います。物事に出会い、人物に出会い、発憤し、 感激し、自己の理想に向かって向上心を燃やしていく。そういうものを根本にもっていなければ人間力はついて きません。

次に大切なのは「 志 」です。いかなる志を持っているのか。その内容が人間力の大小厚薄重軽を決めるのです。そして、その実現に向けて一貫して全力を尽くすことです。人生全てをかけて挑む。経験をなめ尽くすと言っても良いでしょう。

最後に大切な事は「素直な心 」であると思います。松下幸之助氏は最晩年まで、「素直の十段になりま しょう 」と言い続けていました。素直な心、柔軟な心は、人間力向上に欠かせない一念であると思います。

「 質実剛健・有為敢闘 」とは正に、そのようなことではないでしょうか。本校の卒業生、在校生の全てが、 日本の国際競争力の向上に寄与すべく、「 人間力 」を備えた人財となるように教育力を高めていきたいと願っ ています。

Take off into the world!

志グローバルプログラム



第 2 回アフリカ・スタディーツアーが終わりました。帰国した生徒たちに、アフリカの地でどんな出会いがあったか、どんな出来事があったかを 聞く機会は少ないですが、それでも「何かを成し遂げてきた」という自信に満ち溢れた姿は風格すら感じられます。

今回はサバンナや国立公園だけでなく、都市部にも行きました。港での市場の様子も見てきましたし、宿泊したホテルも、昨年の土の上でのテントからは想像もつかないプール付きのキャンプサイトでした。これもアフリカの「リアル」なのです。

大草原の国立公園でヌーの大群が泳いでいるかと思えば、コーヒー農園やバナナ農園など多様な農園では、作物を輸出するために人々が働いています。また、タンザニアにはたくさんの鉱山があり、山では煌めくタンザナイトが削り出されています。アフリカで一番美しい国と言われるタンザニアで、彼らが目にしたものはほんの一握りかもしれません。それでもきっと、この夕焼けの景色を一生忘れないだろうと思います。

アフリカ・スタディーツアーだけではありません。 ラオス・スタディーツアーでは、開発途上国の貧困と中国の影響を目の当たりにしてきました。 オーストラリア・スタディーツアーやターム留学では、ホストファミリーと生活を共にし、文化や言語を学んできました。

イギリス・オックスフォード大学ハートフォードカレッジでの 2 週間留学は、現地の事情で今年も見送りとなってしまいましたが、近い将来、実現することを願っています。

未知の地に一歩踏み出した―それだけで何よりも価値があり、また糧となります。回を重ねるごとに希望者は増え、抽選になるプログラムも増えてきました。志グローバルプログラムは語学だけでなく、人間としての将来を考える器を大きくして、帰ってきてくれること間違いなしです。







10月22日から31日まで、5名の生徒が初のラオス・スタディーツアーに参加し ました。アフリカとはまた違う、東南アジアの現状を肌で感じてきたことでしょう。 ベトナム戦争で残る不発弾の問題を、コープビジターセンターで学び、子どもたちの 活気溢れる小学校への訪問、日本では考えられない食材が並ぶ朝市や、山を分け 入って出会った少数民族の人々との交流、中国の影響を色濃く受けるボーテン経済 特区の見学や、孤児院への訪問など、ぎっしりのスケジュールの中、受けた衝撃は 大きかったのではないでしょうか。



スタディーツアー日程

そうすを見学、ルアンパパーンデン、クアンシーの滝、モン孤児院訪問、エレファントガー 空港へ 成田空港到着 不発弾や被害者支援、タートコープビジターセンターフオス国立大学附属小学校訪問、 10 月 25 日 フライピー収穫体験、市場、ラオス障がい者作業所でのバタリICAラオス事務所訪問、 ルアンとメコン川の夕日見学、 タイとラオスの友好橋見学 在ラオス日本国大使館訪問10月24日 ルアンナムターへ移動し、ター タラートサオ、凱旋門見学 シーの丘、ナイトマーケットなど川クルーズ、パークウー洞窟、プー ワットマイ、王宮博物館、メコン 朝市見学、ワットシェントン、ルアンパバーン観光、托鉢体験、 トルアンナムター見学、ラオス &附属校訪問 ボーテン経済特区アカ族・レンテン族





オーストラリア・スタディーツアーも完全に再開しました。オーストラリアのスタディーツアー最大の特徴は滞在先がホームステイファミリー宅であるということです。これはターム留学と同じく、オーストラリアの一般家庭に11日間滞在させてもらいます。現地校に通い、バディーとなった生徒と一緒に行動して、オーストラリアの文化や歴史、自然を学びながら語学力を身に付け、またスティ先では自立することを覚えて帰ってきます。

I度だけある週末は、ホストファミリーと過ごします。多くのホストファミリーが日本から来た子ども達を楽しませようと、観光地に連れていってくれたり、日本へのお土産を選んでくれたりと親切にしてくれたようです。帰国後もぜひメールなどで交流を続けてほしいと思います。



スタディーツアー日程

8月1日 10時20分 11-ルドコースト空港から 帰国の途へ 8月1日 10時20分 11-ルドコースト空港から 帰国の途へ 8月1日 10時20分 11-ルドコースト空港から 帰国の途へ 8月1日 10時20分 11-ルドコーストから現地校へ 11-ルドコースト空港へ



3 か国行ってきました 田中煌一朗くんが見た景色



広報部(以下広報) こんにちは。今回はインタビューのご協力、ありがとうございます。田中君はスタディーツアーやターム留学にたくさん参加していました。ぜひ、学んだことなどを教えてもらえますか。

田中君(以下、敬称略):わかりました。

広報:最初にスタディーツアーに参加したのはいつですか?

田中:最初に参加したのは中1の時でした。国はオーストラリアです。

広報:その時の心境とか覚えていますか?

田中: めちゃくちゃドキドキしたのを覚えています。英語はしゃべれないし、最 近まで小学生だった人間がいきなり行ってどうなるんだと思いました。

広報:それは大変でしたね。どうやって乗り越えたんですか?

田中:現地ではホームステイだったのですが、一緒だった先輩にかなり助け

てもらいました。あと、生活の中で困ったのは食事ですね。ホストファミリーが日本人だからと思って、米とかを出してくれたんですが、タイ米とかが口に合わなかったんです。お肉やフィッシュアンドチップスは食べやすかったです。

広報:なるほど、外国の食事は大変ですね。オーストラリアではどのような勉強をしたんですか?

田中:オーストラリアスタディーツアーは2週間だったんですが、学校に行って集団でオーストラリアの先住民族や歴史を中心にした文化とかを学びました。

広報:帰ってきた時はどんな気持ちでしたか?

田中:帰りの飛行機はすごくホッとしました。あと、日本に帰ってきて真っ先に牛丼を食べたんですが、その時は久しぶりの味に安心したからか、食べて 泣いてしまったのをはっきり覚えています。

広報:なるほど、そして高校に進学して、ターム留学でもう一度オーストラリアに行ったんですね。行ってみた印象はどうでしたか?

田中: ターム留学はホームステイも一人ですし、期間も長いのでスタディーツアーとは全然違いました。また、勉強も現地の学校で普段やっている授業の中に放り込まれるので、大変でした。全部英語で授業をするので、厳しかったです。一番は国語ですね。当然、オーストラリアの国語ですので、英語の教科書の要約などをしました。逆に一番楽だったのは数学でした。高 | のクラスに入りましたが、単元が一次関数とかだったので、その時間が癒してした。

広報:なるほど、期間の長いターム留学だからこそ感じた、楽しかったことはありますか?

田中:自然の多いところだったので、星がたくさん見えて、すごく楽しかったですね。休みの日は動物園でコアラを抱っこしたりもしました。また、ホストファミリーがどんどん日本の事を質問してくれました。向こうからコミュニケーションをとってくれたので大変ありがたかったです。学校では、日本語の授業もあったので、選択して日本語の先生に食の相談(タイ米の話など)をしました。そうしたら、食べられそうなものを紹介してくださいました。早速ホストファミリーに相談したら、それに変えてくれました。本当にやさしい人たちばかりでした。お世話になりました。

広報:中1の時とはだいぶ違った滞在になったのですね。

田中:そうですね。中Iの時と違ったのは僕の気持ちもでした。ターム留学の時は、最後、日本に帰りたくないとも思いました。ホストファミリーと別れるときには泣いてしまったくらいです。反省点は僕の性格がシャイなせいでなかなか自分からコミュニケーションを取れなかったことです。どんなに英語を勉強しても自分からコミュニケーションをとらなければダメだと感じましたね。単語や文法を知っていても話しかけられなければ意味がないと思いました。



広報: 留学に行ってみたからこそ、すごく深い言葉ですね。オーストラリアの後にはアフリカのスタディーツアーに行かれたんですよね。

田中:そうです。ターム留学中にアフリカのスタディーツアーの話を聞いて、最初は行かなくてもいいかなと思いました。でも、ターム留学が乗り越えられれば、アフリカも乗り越えられるんじゃないかと思って行くことにしました。

広報: すごいチャレンジ精神ですね。アフリカに実際行ってみて驚いたことは何ですか?

田中:建物がないことですね。あと、交通インフラも整っていなくて、ホテルに向かうまでの道のりもでこぼこ道でした。ただ、当初想像していた、サバンナだらけではないんだなとも思いました。

広報:アフリカに行く時にはどんな準備をしましたか?

田中: 黄熱病やマラリアの予防接種を受けていきましたね。蚊が怖かったので、長袖長ズボンしか持っていきませんでした。

広報:アフリカでの勉強はどんなことを学んだのですか?



田中:アフリカのスタディーツアーでは植林・現地校訪問・農園等の訪問などしました。あと、サファリツアーも行きました。楽しかったですが、怖いこともありました。野生の動物を刺激するなと注意された時ですね。何となく動物園感覚だったのですが、あ、そうだ違うんだったと感じました。またライオンがシマウマを食べているところを生で見た時は弱肉強食という言葉を本当に目の当たりにし、興奮しました。

広報:すごく貴重な体験ばかりだったんですね。アフリカから帰ってくるときはどんな気持ちでしたか?

田中:帰ってくるときは達成感がありました。今までの2回とは全然違いました。特にターム留学の 時の反省があったので、ドライバー兼案内役の人たちと積極的に、コミュニケーションを取っていき

ました。向こうの人は英語を喋れるんですが、なんだかだんだん言葉が無くても通じるような感覚が出てきて、不思議な感じでしたね。あと、日本に着いたときは、車が揺れないことや信号があること、空気がきれいなこととかにいちいち感動したことを覚えています。

広報:なるほど、とても良いツアーになったのですね。逆に困ったことはありましたか?

田中:困ったのは虫ですね。トイレの街灯に虫が集まってくるので、虫の苦手な仲間たちは悲鳴を上げていました。あと、ショックだった話ですが、

マサイ族の村に行ったときに、お土産にコースターを買ったんです。マサイ族の人達に会った記念のつもりだったのですが、なんと空港に同じものが売られていたんです。しかも、値段も空港の方が安かったですし。また、車を停めていると観光客がいるというのがすぐ分かってしまい、押し売りがたくさん集まってきて囲まれた時も困りました。言葉はうまく通じないし、向こうも売る気満々だったので、ひたすら体全体で「買わない」「×」を表現していたら、すごく笑われましたが、引いてくれたということもありました。

広報:最後にラオスのスタディーツアーに参加した時のことを教えて頂けますか?

田中: ラオスのスタディーツアーは最初「アフリカと同じような感じかな」と思って参加してみました。 実際に行ってみたら、全然違いましたね。ラオスのビエンチャンは交通インフラもしっかりしていまし

たし、ビルもたくさん建っていました。あと、アフリカと違ったのは JICA や日本大使館に行ったりした時に、現地で活躍している日本人を身近に見られたことがとても印象的でした。

広報:なるほど、他にもラオスの人たちの様子などを教えて頂けますか?

田中: ラオスの人達はシャイな性格の人が多く、こちらがアフリカの時と同じ気持ちでコミュニケーションを取ろうとすると、むしろ引かれてしまうということがありました。治安は凄く良くて、ほんわかした印象を受けました。また、市場では日本にはない食材がたくさん並んでいました。本来禁止されているものもたくさんあったようでした。食事はもち米を手で握って食べる手食はおいしかったですね。他の食事は辛かったり、すっぱかったりでちょっと苦手なものが多かったです。でも、ラオスのおかゆは美味しかったです。

広報:なるほど、今日はたくさんの話をありがとうございました。留学に興味を持っている人に何かアドバイスを頂けますか?



田中: 留学は行けるならば、絶対行った方がいいと思います。海外に行って、自分が何かできたという成功体験は自分に強い自信とチャレンジ精神を芽生えさせてくれる、人生において大事なものだと思います。私自身、すごくいい学びをできたなと思いますし、行かせてくれた親には感謝しています。

広報: なるほど、ありがとうございます。 最後ですが、大学生になってから、行きたい国はありますか? 田中: もう一回タンザニアに行きたいです。 ノープランで行っちゃうかもしれないです。 もしかしたら 今度は住んじゃうかもしれません。

広報:ありがとうございました。





中学3年生職業体験

今年、久しぶりに中学3年生は職業体験を行いました。企業や商店、公共施設にお願いをしたところ、快く店舗・施設から受け入れて下さるというたくさんのお返事をいただきました。最初は全員行けるのかと不安でしたが、無事派遣することができました。本当にありがとうございました。

今回、学校で行われた VR や AR3D モニタなどの最新デジタル体験をさせてくださった企業様と、お忙しい中受け入れてくださった保育 園での体験の様子を取材してきました。

他の体験場所でも、アルバイトスタッフさながらの品出しや販売のお手伝いをしたと生徒から聞きました。普段お客様の立場として入ることはあっても、売る側・提供する側になって初めて知ることもたくさんあったのではないでしょうか。

IT企業体験

IT 企業の体験参加者は多かったです。やはり最近話題のメタバースや VR ということで、興味や関心を持つ生徒が多かったのかなと思います。

はじめはオンラインで主に行っている業務や開発しているものの説明をしていただきました。真剣に聞き入っている生徒が多かったのが印象的でした。2時間目からは実際に META QUEST というゴーグルとグローブを

付けてVRの世界に入ります。ゲーム慣れしているせいか、最初は戸惑った生徒もあっという間に使いこなしたのには驚きました。仮想空間の中で物をつかんだり、紙飛行機を飛ばしたりと楽しそうに体験していました。また、正面に座ると物が飛び出して見えて、実際に触っているような感じで回転させたり、方向を変えたりすることができるモニターには体験者から驚きの声が上がっていました。

今後発展していく業界ですので、ぜひ体験を活かしてほしいです。

生徒の | 人が参加している保育園の取材をしました。幼児クラスのお手伝いをしていました。午前中は子どもたちと一緒にサッカーをして遊んだり、身体を使う遊びを一緒にしていたりしたとのことでした。お兄ちゃん先生と呼んで、遊ぼう遊ぼうと手を引く小さな子どもたちに戸惑いつつも、そのパワーに圧倒されたようでした。午後は自分も昼食を済ませて、午睡(お昼寝)のお手伝いをしていました。寝る前の絵本タイムで先生に絵本の持ち方などを教わりながら読むと、子どもたちの笑い声が弾けて、読んでいた生徒の表情も心なしか柔らかくなったと感じました。午睡の寝かしつけまで手伝って、園長先生のチェックを受けて帰りました。

他の保育園でもたくさんの生徒がお世話になりました。保育士さんの数が足りない問題や待遇の問題などを抱えている昨今ですが、園長先生曰く、身体を動かすのが好きで、子どものことが好きだったら、ぜひ保育士の道も考えてほしいとのことでした。また来年もぜひ!との言葉が嬉しかったです。

保育園体験









大学へ行って教授の授業を受けてみた

大学との交流

高校生の授業体験と中学 1 年生の大学取材訪問

文京学院大学医療技術学部 樋口桂教授

健康な人体の構造・機能である基礎医学を研究されている樋口教授から、人は何かとの差を認識しながら生きていること、健康であるニュートラルな状態をしっかり理解していれば、問題発生時に対応できることの2点が説明された後、人体の構造に関する講義が始まりました。

教授の講義は、比較と例示が非常に示唆に富んでおり、生物の基礎知識をこれから 習得する学年の生徒でも十分に理解できる内容でした。

講義のあとは、人体標本を使った具体的な実習に入り、講義で得た考え方と知識が 最大限に生かされる時間となりました。

大変貴重な時間をご提供いただきました樋口教授に、心より御礼申し上げます。







明治大学法学部 黒澤睦教授、堀田秀吾教授



今年度より、明治大学法学部の皆様、ならびに、刑事訴訟法がご専門の黒澤 睦教授、法言語学がご専門の堀田秀吾教授にご指導・ご協力いただき、模擬裁 判実習を開講することになりました。

裁判員制度に関する理解を深め、言語の運用能力を高めるために、黒澤教授による事前指導を2週間前に実施し、実習当日は明治大学駿河台キャンパス猿楽町校舎内にある模擬法廷にて、本番さながらの刑事裁判を開廷しました。

裁判のシナリオは明治大学法学部によるオリジナルのもので、中には即興で受け答えするように仕掛けられている箇所もあり、思考力を最大限に活用した緊張感のある裁判実習となりました。

最後になりましたが、模擬裁判の実施にあたり格別なご配慮を賜りました、明治 大学法学部の皆様、黒澤教授と堀田教授に心より御礼申し上げます。

中学 1 年生 志共育「大学取材訪問」



- ・大学の建学の精神や設立の理念を学び、どんな人材を育成しようとしているかを学ぶ
- ・自らの志を立てる上で、社会で活躍する人材 (人財)になるためにはどんなことを学ばないといけないのか考えるヒントを得る
- ・将来のことを考えたときに、大学で学ぶことはどんなことなのかを知る

II月9日(木)に中学Ⅰ年生は校外学習を実施しました。今年は例年訪れている横浜ではなく、志共育の一環として、大学訪問を主としたフィールドワークを行いました。「偉人の志」に続き、「大学創立者の志」や「建学の精神・理念」を取材・調査し、生徒自らの志を立てる一助とします。大学もそれぞれ工学系・薬学系・文学系・経済学系・芸術系などIOの分野に分けて希望を取り、グループ分けをしました。そのためクラスの壁を越えた編成となりました。大学担当者へのアポイントや行動計画表の作成など自主的に行う事柄も多く、良い経験になったのではないでしょうか。



高校 2 年生 (現高 3) がまとめた 「答えのない課題を解決する方法 (課題探究)」 の論文の抜粋です。 毎年本誌に掲載しておりますが、今回は「世界」をテーマにした論文を選びました。



人間均一論

-もし人類すべてが同じ容姿だったら-東海林 陸(2022年度足立学園高等学校 2年A組10番)

要旨

もしも、すべての人間が同じ容姿(性別的容姿(生殖器等の違い)を除く。)だったら、今の私たちの生きる 世界と何が違うのか。

1. 序論(目的、背景、先行研究)

現在、世界的に『多様性 (ダイバーシティ)』といっ た個人の価値観や性格、人種、SOGI(性的指向・自認) などを尊重する考えや、活動がある。アメリカ合衆国 では、Lyndon Baines Johnson による大統領行政命令 (1965) を起源とする『アファーマティブ・アクショ ン (積極的是正措置)』という社会的弱者集団の不利な 現状を歴史的経緯や社会環境を鑑みた上で是正する 改善措置があり、発足以降、各国で採用されるように もなった。この場合の是正措置とは、他民族や他人種、 特定障がい者、貧困者の就職、進学などにおける差別 的障壁を特別採用枠設置などの特別優遇で取り払う 措置である。日本では1986年に『男女雇用機会均等法 (雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の 確保等に関する法律)』が制定され、発足後も4回改正 されており(2022年6月現在)、2020年にも『パワハ ラ防止法』(改正労働施策総合推進法)に伴うセクシャ ル・ハラスメント防止強化も促進され、性別的格差の 改善が本格的になされてきている。多くの企業が採用 エントリーシートに性別記入欄を設けていないこと も昨今の改革といえるだろう。勿論、性別は男女の 2 種類だけではない。現代人が日常的に利用する SNS の 1つである『Facebook』では58種類の性別選択がある。 これも『多様性(ダイバーシティ)』や利用者への敬意、 尊重であるといえる。例に挙げたような『多様性(ダ イバーシティ)』の尊重という考えの根本的要因であ る「個人差」というものがない世界では、私たちの生 きる「個人差」がある世界と、どのような違いが生ま れるのだろうか。さらに、私たちが学んできた世界の 歴史とどのような違いがあるのだろうか。

2. 本論(方法、実験、結果)

まず、私たちが生活している世界を A 世界、「個人 差」のない仮の世界をB世界とする。本稿での「個人 差」とは、人種、容姿、性格、身長、肥満度、髪質、 髪型、声質、第一言語、所得など、さまざまなものが ある中で「先天的個人差」のみを指すものとする。例 えば、性格や髪型、所得などは生後、周りの影響を受 けて変化する個人差(後天的個人差)であるため、こ こでの「個人差」に含まない。しかし例外として、全 人類が同じ遺伝的子をもつことが条件であるため生

きる上での食生活や病気等による影響は著しく低い と考え、容姿や身長、声質、髪質などの体の構造(性 別的容姿(生殖器等の違い)を除く。)の変化はほとん どないと仮定する。そしてこれらを先天的個人差に含 むものとし、一卵性双生児と同じようなものと考える。 (以下、省略)

3. おわりに

多様性の尊重が求められる現代社会の中で、"多様 性の尊重"という考えの根本的要因である「個人差」 について探究することによって多様性の意義や本質 を確認することができた。『歴史』を考察する中で個人 差のもたらす利益を発見し、身体的、容姿的個人差に よる男女の生活のなかでの役割についての価値観を 考え、そこから派生する現代の男女差別、有色人差別 の原因について考察することができた。『宗教』の観点 からも人種差別等の成り立ち、仕組みを考察すること ができた。先に述べたように個人差は差別を生み出す だけではなく多大な利益をもたらすものでもあった。 例えば、資本主義経済の安定化をもたらしたり、アイ デンティティ確立の簡易化をもたらしたりするもの であった。個人差があるからこそ自分が自分らしく生 きることが可能なのである。一見、相反する"多様性 の尊重"と"差別"の根本は実は同じ"個人差"で あり、その個人差の意義や本質を考え、知ることがそ れらの真の理解につながるのではないだろうか。 イタリアのサッカー選手、Mario Balotelli とアメリ カ初の黒人警察官、Ron Stallworth の言葉で次のよう なものがある。" Racism springs from ignorance" (人種差別は無知から生まれる) "Racism is a part of human nature, and you're not going to eradicate it. All you can do is try to keep it in check" (人種差別とは人間性の一部であり、それ が根絶されることはないだろう。あなたが出来ること は、それをチェックし続けようとすることだけだ) 2つの言葉のように、差別は人間の性であり、それが 消えることはないが、その本質を捉え、考えて知るこ とが大切なのではないだろうか。











令和5年度大学入試合格状況と本校の進学指導

進路指導部長 三浦智美

1. 卒業生合格状況

国公立大学には18名(現役15名)が合格しました。東京大学には現役で、筑波大学には既卒現役ともに推薦で、千葉大学や横浜国立大学には 後期試験で合格し、最後の最後まで努力したからこそ、勝ち得た結果です。静岡大学、長崎大学にも合格者が出ており、いずれの生徒も在学中に探 究活動の成果をしっかりと残しており、それが合格に結びついています。

私立大学では、早慶上理・GMARCHに114名(現役83名)が合格しました。大学別にみると、学習院大学や中央大学で昨年よりも多く合格者 を出しており、志高く努力した素晴らしい結果を出しました。卒業生数が昨年より少ない中、立派な成果を収めることができました。

表1は、過去8年間の卒業生数における各大学グループの現役合格者の比率で す。国公立大、GMARCH グループは昨年よりも高くなっています。早慶上理グルー プは低くなっていますが、生徒達の努力が実を結び、多くの合格を出すことができまし te.

これらは一部のコース・生徒の活躍によるものだけではなく、各コースで素晴らしい 結果を残しています。数年前より「3コース制」「アラカルト授業」「探究の授業」 など新たな試みが導入されており、これらの取り組みが合格実績にもつながっている と考えます。

2. 本校の進学指導

本校では、生徒たちに「将来、志を達成し、社会に貢献できる人材として活躍し てほしい 」という願いを持っています。彼らがそれを達成するには長い年月が必要で あり、大学進学はその一つの通過点です。しかしそれは大事な、重要な通過点であ ると捉えています。その先にある志を達成できるために「早期に目標を持てる指導」 「 実力を養成できる指導 」を 2 本柱としています。

「早期に目標を持てる指導」として、高 | で「キャリアデザイン講演会」を実施し、 10 年先、50 年先の自分について具体的なイメージを持たせます。 社会人 OB を招 いての懇談会や、マイナビによる講演会も行います。また「夢ナビライブ」(10月・ 今年度オンライン開催) にも全員で参加します。これは文部科学省後援の国内最 大級の進学イベントで、300以上もある講義から自分が興味・関心を持つ学問分 野について受講できます。「大学で学びたいことが見つかった」「将来のなりたい職 業と大学での学びがつながった 」等、生徒からも好評です。高2以降では、大学 生 OB による講演会、国公立進学ガイダンス、21大学による校内説明会などを実施 し、それぞれの希望進路に合った、より具体的な指導を行っています。さらに、各大 学のオープンキャンパス(オンライン開催含む)への参加を強く推奨し、体験を通じ て生徒の進学意識を高め、主体的に自らの進路を決定できるよう促しています。これ らの経験や気づき・学びをすべてポートフォリオへ蓄積し、振り返りを行うことで、生徒 たちのより大きな成長をはかります。

表1 卒業生数と現役合格者数							
入試年度	卒業生数	国公立		早慶上理		GMARCH	
R 5年度	280	15	5.4%	17	6.1%	66	23.6%
R 4年度	365	16	4.4%	38	10.4%	78	21.4%
R 3年度	239	14	5.9%	30	12.6%	70	29.3%
R 2年度	289	17	5.9%	13	4.5%	50	17.3%
H31年度	364	11	3.0%	33	9.1%	58	15.9%
H30年度	341	21	6.2%	45	13.2%	68	19.9%
H29年度	317	18	5.7%	40	12.6%	85	26.8%
H28年度	303	13	4.3%	24	7.9%	89	29.4%

参考 主な国公立大学・私立大学合格者数 ()内現役合格者						
茨城大学	1 (1)	青山学院大学	5 (5)			
筑波大学	2 (1)	学習院大学	16 (12)			
埼玉大学	1 (1)	慶應義塾大学	2 (2)			
千葉大学	3 (2)	上智大学	2 (1)			
東京大学	1 (1)	中央大学	20 (18)			
横浜国立大学	1 (1)	東京理科大学	11 (10)			
静岡大学	1 (1)	法政大学	15 (10)			
富山大学	1 (1)	明治大学	20 (16)			
島根大学	1 (1)	立教大学	16 (5)			
長崎大学	1 (1)	早稲田大学	7 (4)			

「 実力を養成する指導 」では、まずは授業を基本とし、各コースに応じた効率的なカリキュラムときめ細やかな指導で基礎学力の徹底をはかります。 それに加えて夏期進学講習や高 3 直前ゼミ、高 3 国公立 2 次試験対策講座(すべて無料) を行い、実践力を養います。特に、高 2 以降の講座は 科目別・レベル別に設置され、生徒が自分の実力などに応じて自由に選択することができるようにしています。昨今、総合型選抜や学校推薦型選抜を 希望する生徒も多くいます。通期で論文講座や総合型選抜講座を設置しています。

また、本校の生徒たちは主体的に学習に取り組む者が多く、生徒からのニーズに対 しては大いに応えていく所存です。このような「主体的に学ぶ生徒の育成」に重き をおいた指導をさらに続けてまいります。

3. 学校推薦型選抜(指定校制) について

学校推薦型選抜(指定校制)については、表2のように慶應義塾大学、上 智大学、東京理科大学、中央大学、明治大学、青山学院大学など約 140 大学 350 名分の推薦枠があります。高 | から高 3 までの学習成績の状況 (評定平均 値) や高3学カテスト、指定校推薦共通テストの結果等を踏まえて、校内選考を行 います。

表2 主な指定校推薦枠					
大 学	学 部				
青山学院	法				
学 習 院	法・文・国際社会科・理				
慶應義塾	理工				
上 智	理工				
中 央	商・理工				
東京理科	工・創域理工・理・先進工・経営				
同志社	商				
明治	経営				



足立の ICT - 急速に進む ICT と未来 -

ICT 推進委員会 杉山直輝



足立学園では今年度も Microsoft Showcase School として認定をいただきました。そもそ も Showcase School とはなんですか?と学校説明会などで尋ねられる事があります。 Microsoft Showcase Schoolとは、アメリカの Microsoft 社が認めた、教育的 ICT 先進校に与えられる I 年任期の「役割」です。その役割とは、Microsoft が掲げる Education Transformation Framework に則り、いかに教育の変革を行えるかを求められています。そのため、Showcase School だから何か特典がある、というわけではありません。ですが、2016 年から培ってきた ICT の利活用が成熟し、教員も生徒も当たり前のように Microsoft 365 のアプリや機能を使って、変革 した教育を受けています。



Teams では連絡・宿題提出・音読・通話・チャットの機能が使え、クラスだけでなく、各クラブ や委員会など様々な場面で必須となっています。Teams でのチャットを自由にしているのは全国でも 少なく、他校の教員に話をすると非常に驚かれますが、実際には他のチャットアプリや通話アプリと違 い、管理者が管理センターで各教職員・生徒のチャットやチーム投稿の履歴を見ることができます。 あくまで Teams など Microsoft365 は学校が貸与しているアカウントです。 そこで好き勝手なことを 行ったり、イジメを行った場合には当然管理センターからデータを落としてきて事実関係のチェックを行

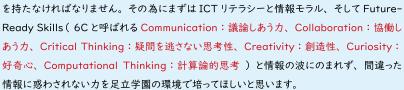
います。外部の SNS で起きたコミュニケーションのトラ ブルを学校が解決することは難しいです。そのため、日 ごろからクローズな環境である Teams で訓練をしてくだ さい。どんな言葉が誤解されるのか、どんな時間帯なら

チャットや投稿をしても問題ないのか。失敗し、学んでいくことも大切です。これは将来、社会に出た ときにも必須になるコミュニケーション能力です。

2023年、IoT やメタバース、VR や AR が来ると言われていた中で突如現れたのが AI(生成 AI) です。それまでも機械学習の AI の研究は進んでいました。しかし2022年末から今年にかけて爆発 的に進んだのが「 テキスト入力から絵画・デザイン・動画・プレゼンテーション・翻訳を作ってくれる AI」=生成 AI です。 Microsoft ではブラウザの Microsoft Edge で使用できる生成 AI の Copilot を搭載しました。(使用できるのは現在個人アカウントを持つ成人以上。未成年は文科省の規定によ り、使用には親の承認が必要。) 友達や先生のように気軽に質問を入力するだけで、世界中の Web サイトから情報を集め、分かりやすく回答をくれます。また、Copilot の最大の特徴は、個人情報や 子どもの目に触れたくない言葉などを排除して回答してくれるところです。子どもたちのクリティカルシ ンキング(疑問を逃さない思考性)を育てる為に、AIに頼り切りにならないよう制限をかけることも可



能です。今後一番発展していく分野となるでしょ う。足立学園の生徒が社会に出るころには、 この AI や、まだ見知らぬ技術で活躍する力





左のイラストは、実際に Adobe の Firefly という生成 AI に「 未来的なモニターで AI を 使って学習している子どもの姿」を描かせたものです。ただし、これは上手くいったものです。 イラスト生成や写真生成の場合、奇妙な人間や動物が描かれてしまったり、非常にグロテス クでトラウマを抱えるものになるかもしれません。また、SNS上ではすでに生成AIを使って作 成した動画でバズリを狙ってアップしている人もいます。何が正しいかを見破る目が必要です。

2045 年には AI が人間を凌駕すると言われています。 その時に AI に使われる人在になっ てしまうのか、AIを使いこなし、より良いものを作る人財となるのかは、皆さんの志とそれを遂 げる意思次第です。AI の時代を生きることになる皆さんに、少しでも将来役に立つスキルを身 に付けてもらえるよう、これからも足立学園の ICT の利活用を進めていきます。





中学 | 学年

足立学園中学校創設以来、最大の 228 名という入学者を迎え、スタッフー同、期待と不安を抱えスタートする学年となりました。6 クラス編成となるため中学棟2階の I フロアではおさまらず、小講堂で集会をすれば座席を埋め尽くし、行事等で集合隊形を作れば長く、または広く…経験のない状況に戸惑いを多く感じながらも、常に新鮮な気持ちで生徒たちと一緒に過ごしてまいりました。

さて、生徒たちと生活してきた中で、この学年には、「明るい」「前向きな」生徒が多いと入学当初から感じています。特に7月の校外学習では、炎天下で過ごす時間が長かったにも関わらず、生徒たちは様々な体験活動に積極的に取り組み、実施して本当に良かったと思える行事となりました。ただ、良かったことだけでなく、反省点もありました。生徒たちの持つ「明るさ」が裏目に出てしまい、体験活動以外のところでは幼さばかりが目に付く結果となりました。この反省に関しては普段の学校生活がそのまま現れてしまったと思っています。教室や廊下での過ごし方、休み時間の優先順位、時間に対する意識の低さ、相手を思いやれない言動…。今後の行事の成功や様々な成長を見据え、普段の学校生活をもう一度見直して、そこを正していかなければならないと強く感じています。

ただ、彼らの「 明るさ 」は現在、「 幼さ 」という形で様々なマイナスをもたらす要素ですが、スタッフー同それを「 悪 」だとは思っていません。前向き

に取り組めることとともに、その明るさも個性になりうるものだと思っています。 私は個性といえるのかどうかの差は「土台」にあると思っています。 常識、礼儀正しさ、協調性、真面目さ、一生懸命さ…。そういうものの上に成り立つ「自分らしさ」であるからこそ、社会の中で活かすことができる「個性」と言えるのです。まだ個性とは言えない自分らしさばかりの彼らではありますが、今は先の長い土台づくりの途中です。学年として一つ一つ、一日日を大切にしていくことで、228名全員の「自分らしさ」が「個性」として社会で活かされていくことを目指していきます。彼らには将来を見据えた今を大切にして欲しいと思います。また私たちも、そんな彼らと一緒に過ごしていく日々を、彼らの多くの成長が実感できる、教員としての幸せな時間の積み重ねにしていきたいと思っています。



高校 | 学年 学年主任 久原 清治

4月8日、探究コース104名、文理コース142名、総合コース65名、78期生合計311名が学校長より入学許可宣言を受け、晴れて足立学園高校の生徒となりました。オリエンテーションではクラス活動や学年集会、クラブ紹介があり生徒同士は徐々に打ち解け始め、探究コースの中入生と高入生が混合のグループを作り校内見学をしましたが、なかには出発する際に仲良くキメポーズで写真に納まっていたグループもありました。

5月に新型コロナウイルスが「5類感染症」に位置付けされ、生徒旅行委員が入学式直後から準備を始めた1泊2日の校外授業が予定通りの実施となり、ここ数年、制限の多かった学校行事は、本来の形で実施できることとなりました。

校外授業での新宿集合は台風による交通機関の混乱がありましたが、生徒が Teams などで教員や友人と連絡を取ってくれたおかげで、我々教員は安心して全員を待つことができました。初日は BBQ に舌鼓を打ち、クラス混合のグループでゲームを楽しみ、宿舎ではクラス毎に話し合いの時間を持ち相互理解を深めました。2日目は富士山が見守るなか、クラス対抗スポーツ大会で汗を流して昼食のカレーを何回もおかわりし、満足感たっぷりで帰途につきました。そしてこの時の旅行委員が中心となり、本校の特色ある教育活動の一つ「生徒が作る修学旅行」の企画が現在着々と練り上げられています。

校外授業の IO 日後には高校初めての中間考査。中学校と高校との学習レベルの違いに苦闘しつつも、部活動との両立を達成すべく、自習室、 職員室前、食堂でよく勉強に取り組んでいました。

6月には、場所を茅ヶ崎市の松下政経塾に移し、4年ぶりの「こころざし探究プログラム 」を実施しました。一人一人が「 志 」を立て、自分の人生に向き合い、ホールの演台で自分の志を発表する。その過程で友人と議論し、発表時には応援を受け、友人の新たな面を発見し、友情を深めました。この経験は、積極的に生徒会役員選挙に立候補して学園生活を向上させようとする気運につながりました。

そして待ちに待った初めての体育祭も「制限なし」は4年ぶりでした。開会式では | 400 人の一員として規律ある全体の動きを保ち、競技では仲間とエネルギーを爆発させて喜びを分かち合う、男子校ならではの大きなイベントを体験しました。

高校 | 年生は、入学以来、日々のクラス活動や授業、多くの行事、部活動を通じて日毎に成長しているように見受けられます。おそらく今年は行事を含め学校生活すべてが4年ぶりに制限解除のもとで進められるでしょう。しかし、それは決して4年前への回帰ではなく、新しい足立学園の行事としてリニューアルするはずです。元気溢れる高 | がその原動力として創立百年に向かう足立学園の伝統に新鮮な風を吹き込み、2年後にはその達成感とともに生徒一人一人が志と自信を手にして巣立ってくれることを願っています。



OBの活躍

tg2 = 1

H12 > C646 +

16- Cl, FG C

1, Ce + Na OH

104 + 3HN

10+ O2N-C

先生になりたい&教えるの大好き OB 編



楠 佑綺

2020年3月卒業 茨城大学教育学部数学専修

東京都出身。足立学園在学中は中学は卓球部、高校はバレーボール部兼クイズ 研究同好会に所属。卒業後、茨城大学教育学部数学専修に進学。

2023年秋に本校にて教育実習を行う。

卒業研究「数学的活動が及ぼす数学の理解と応用 」

来年度からは埼玉県内の私立学校で教員として採用が決まっている。今後の活躍に期待したい。

FR

1Cl

+ Na Cl

-NOZ

Ch

中学校ジャンプアップ講座 OB 講師



井上 楓太 2023年3月卒業

中央大学理工学部 応用化学科 在学

佐野 亮汰 2023年3月卒業

埼玉大学 教育学部 学校教育教員養成課程 中学校コース・自然科学専修 数学分野 在学

足立学園在学中は吹奏楽部に所属し部長を務めていま した。レポートに追われながら、仲間と協力して課題を こなしています。 足立学園在学中はソフトボール部でキャプテンを務めていました。部活動でソフトボール、サークルで軟式野球をやっています。 アルバイトと数学に追われながら頑張っています。

ジャンプアップ講座とは?



ジャンプアップ講座とは、中学生全学年で行われている希望者制の、放課後補講のことです。毎週水・土に OB IO名以上が指導にあたり、苦手克服や成績アップを狙って頑張っています。現役大学生だけでなく、社会人になってからも時間をとって教えに来てくれる OB もいます。上手に利用してください。

ちなみに足立学園中学校・高等学校にはOBの教職員が14名在職しています。教員になると「母校で教えたい!」と望む人は多いようですが、本校の場合はすでに退職された先生も含めると多い方だと思います。足立学園高校の生徒会だった先生が、生徒会の顧問をしていたり、部活動でキャプテンだった先生が監督としてチームを見ていたりと、今と昔を知る先生の存在が足立学園の伝統を継いでいく一つの要因かもしれません。

 $P = \frac{4V}{C} = \frac{h}{\lambda} \quad Adachi Education No.55 21$ $E = hV = \frac{h}{\lambda} \quad m = \frac{E}{C^2} = \frac{hV}{C^2} = \frac{h}{\lambda} \quad h$

大会結果

- ◆アメリカンフットボール部
- ・第 49 回関東高校アメリカンフットボール大会 出場
- ◆中学アメリカンフットボール部
- ・令和4年度関東中学生アメリカンフットボール選手権大会 第3位
- ◆剣道部
- ·東京都高等学校春季剣道大会兼関東大会予選 男子団体 第3位 男子個人 第3位 鈴木悠斗
- ·第70回関東高等学校剣道大会 男子団体 · 個人 出場
- ・東京都総合体育大会兼インターハイ予選 男子団体 準優勝
- ·国民体育大会 少年男子 東京都代表 築場虎輝
- ・第5ブロック中学校夏季剣道大会 男子団体 準優勝 男子個人3名都大会出場(町田翔彦、長島遼太朗、山岸煌琉)
- ・第5ブロック中学校秋季剣道大会 男子団体 準優勝 男子個人優勝 福原彩斗、第3位 小野田睦良
- ◆高校バレーボール部
- ·東京都高等学校総合体育大会 国民体育大会予選会 4回戦敗退
- · 私学大会 | 回戦敗退
- ・全日本バレーボール高等学校選手権大会一次予選 ・ 2回戦敗退
- ・新人大会(一次大会) 2回戦敗退
- ・第6支部バレーボール大会 第3位
- ◆柔道部

高校

- ·第 45 回全国高等学校柔道選手権大会 73kg 級 第 3 位 荒川琉正
- ・2023 年東アジアユース競技大会(モンゴル 81 kg超級 優勝 鏑木克優
- ・2023 年世界カデ柔道選手権大会(クロアチア)

73kg級 第7位 荒川琉正

- · 関東大会出場 · 23 年連続 39 回目出場
- ·全国総合体育大会東京都予選(団体) 準優勝
- ·第1回関東高等学校選抜柔道大会

60kg 級 優勝 長谷川譲希

66kg級 優勝 宮部蓮匠

第3位 嶋貫蓮

73kg級 優勝 荒川琉正

100kg 超級 第5位 中谷雅夢

TOURG 起級 第5位 中台雅多

・燃ゆる感動かごしま国体 2023

優勝(東京都チームの次鋒として出場)

荒川琉正

中学

- ·第62回東京都中学校総合体育大会柔道競技(団体戦)第4位
- · 令和 5 年度東京都中学校体重別柔道選手権大会

50kg級 優勝 奥悠晴

55kg 級 準優勝 宮崎陽平

第3位 福田悠真

66kg級 準優勝 柴崎皇輝

73kg 級 第3位 橋本顕星

81kg級 準優勝 塩崎想太

第3位 小林凛大

90kg級 優勝 久保智暉

90kg 超級 第3位 恒藤怜

- ·第48回関東中学校柔道大会(団体)第5位
- ·第48回関東中学校柔道大会(個人)

50kg級 優勝 奥悠晴

55kg級 第3位 福田悠真

90kg級 優勝 久保智暉

・第54回全国中学校柔道大会(個人)

50kg級 第5位 奥悠晴

- ◆高校空手道部
- · 関東高等学校空手道大会東京都予選会個人形競技 出場
- · 関東高等学校空手道選抜大会東京都予選会個人形競技 出場
- · 関東高等学校空手道選抜大会東京都予選会個人組手競技 2 回戦
- ·関東高等学校空手道選抜大会東京都予選会団体組手競技 出場
- ◆高校ソフトテニス部
- ・春季大会個人戦:ブロック決勝進出
- · 春季大会団体戦: 2回戦進出
- ・新人大会:ブロック決勝進出
- ・新進大会個人戦:ブロック決勝進出
- ◆高校ソフトボール部
- ·令和5年度春季東京都大会 第3位
- · 令和5年度東京都高等学校総合体育大会 準優勝
- ・令和5年度秋季東京都大会 第3位
- ◆高校バスケットボール部
- ・東京都高等学校男子バスケットボール春季大会 ベスト16
- ・全国高等学校総合体育大会東京都予選 ベスト16
- ◆中学バスケットボール部
- ・R5 年度第76 回東京都中学校バスケットボール選手権大会 足立支部予選 優勝
- ・R5 年度第76回東京都中学校バスケットボール選手権大会 2回戦敗退
- ・第39回東京私立中学校バスケットボール大会 準優勝
- ·東京都私立中学校第6支部大会 優勝
- ◆高校ハンドボール部
- · 令和 5 年度関東大会予選 三回戦
- ・令和 5 年度インターハイ予選 二回戦
- ・令和 5 年度私学大会 ベスト 16
- ・令和 5 年度秋季新人戦 三回戦
- ◆中学野球部
- ・第76回東京都中学校野球夏季大会第5ブロック足立区予選優勝
- ·2023 年度東東京中学生野球選手権大会 準優勝
- ◆水泳部
- ・第 71 回東京都中学校学年別水泳競技大会 中学2年 50 m バタフライ I 位 村松浩太
- ·第47回関東中学校水泳競技大会 決勝9位 村松浩太



◆高校卓球部

- ·令和 4 年度関東高等学校選抜卓球大会 団体 第7位
- ·TOKYO OPEN 2023 第75回東京卓球選手権大会 出場
- ·令和 4 年度第 50 回記念全国高等学校選抜卓球大会 出場
- ·令和 5 年度東京都高等学校春季卓球大会 団体 第 3 位 ダブルス 3 位 原田尚輝・川野健児郎 シングルス 4 位 髙橋惺介、5 位中山晴
- ·令和5年度東京都高等学校総合体育大会 団体 第3位 ダブルス2位 原田尚輝・川野健児郎 シングルス3位 川野健児郎、8位 髙橋惺介
- ・令和5年度関東高等学校総合体育大会 団体 ベスト 16 ダブルス 3 位 原田尚輝・川野健児郎、シングルベスト 16 髙橋惺介
- ·第70回東京私立中学·高等学校卓球選手権大会 団体 第2位 シングルス 2位 髙橋惺介
- · 令和 5 年度全国高等学校総合体育大会出場 ダブルス 原田尚輝・川野健児郎 シングルス 髙橋惺介、川野健児郎
- ・令和5年度全日本選手権大会ジュニアの部 都予選会 5 位 川野健児郎
- ·令和 5 年度東京都高等学校新人卓球大会 団体 準優勝 シングルス 3 位 髙橋惺介 ベスト8 川野健児郎 ダブルス 3位:川野健児郎・石川恵大



◆中学卓球部

- ·第 32 回都中学校区部新人卓球大会 男子団体 第 3 位
- ·足立区中学校夏季卓球大会 団体 優勝 シングルス I 位 伊藤寛航 2 位 金城歩 3 位 岡崎拓海 3 位 大窪理央
- ·第62回東京都中学校総合体育大会兼第76回東京都中学校卓球選手権大会 団体 第3位
- ·令和5年度 第51回 関東中学校卓球大会 団体 第3位
- ・令和5年度 全国中学校体育大会 第54回 全国中学校卓球大会 団体 優秀校(ベスト8)
- ・第34回東京カデット卓球大会 13歳以下 シングルス 2位 髙橋斗真
- ·JOC ジュニアオリンピックカップ 全日本卓球選手権大会 出場 髙橋斗真

◆将棋部

- ·第 34 回関東地区高等学校文化連盟将棋大会 4位 大塚智直
- ·全国高等学校将棋選手権東京地区予選 団体戦 第6位
- ◆ローラースケート
- · FederationCup2023

トラック・スピード選手権大会・ジュニアA 男子 200MTR 優勝 鈴木淳一郎

ロード選手権恵那大会・ジュニアA 男子 I周スプリントレース I 位鈴木淳一郎



◆クイズ研究同好会

・税理士記念日杯「 ZZ-I(ゼットゼットワン) クイズグランプリ 2023」

・ライフイズテック Web コンテスト 身の回りの問題解決部門

敢闘賞 高2B 高橋雅也 奨励賞 高2F 手塚悠月 奨励賞 高2B 野口龍生

◆足立区教育委員会児童・生徒褒賞 水泳 区長賞 中IA 村松浩太 書道 教育委員会賞 中IB 安藤翔平

◆第2回日本天文学オリンピック 銅賞 高3B 藤田悠叶

◆書道部·書写書道(授業)

· 第 39 回高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会 日本武道館奨励賞 高2B 杉田雅人 日本武道館奨励賞 中IE 林航宇



日本天文学オリンピック 銅賞 高3B 藤田 悠叶



第21回を迎えた東京私立男子中学校フェスタ。その名の通 り、東京私立の男子中学校が集まり、また近隣の県にある私立 男子校からも資料などの配布を行う、まさに「 小学生男子のた めのフェスタ」という感じで、賑やかな一日となりました。各教 室に割り当てられた学校は、各々工夫を凝らしたポスターやパネ ル、映像や制服展示などを行い受験生を迎えていました。

また、各校からクラブの出し物があり、パネルディスカッション や学校アピールのプレゼンテーションなど生徒が行うイベントも盛 りだくさんでした。足立学園からは書道部・理化部・鉄道研究部・ 吹奏楽部がパフォーマンスや展示を行い、たくさんの方が見に来 てくださいました。また、足立学園のブースではアフリカスタディ ツアーに興味を持たれる方が非常に多く、アダガクアンバサダー で実際に行った生徒に話をしてもらう場面もありました。



in 足立学園中学校・高等学校

今年6月、足立学園中学校を会場として東京私立男子中学校が集まる男子校フェスタが開催されました。各学校の説明会に展示 ブース、クラブの発表会やパネルディスカッションなど見どころ満載のフェスタとなりました。



今回の開催にあたり、教育関係の企業様だけでなく、地元の 企業・商店様にも支援に加わっていただきました。後援には足 立区、足立区教育委員会、千住警察署、千住旭町商店街、千 住ほんちょう商店街が入ってくださり、千住警察署はミニパトロー ルカーや白バイの乗車体験も行ってくださいました。

東京私立男子中学校フェスタはその会場で2年連続で行われ ます。つまり、来年も足立学園で行います。今年の反省を活か しながら、もっともっと男子校の魅力、そして北千住まで足を運 んでくださった小学生と保護者の皆さんに下町の魅力をお伝えで きればと思います。

この度、ご支援・ご協力を賜りました足立区・法人・企業・ 商店の皆さま、本当にありがとうございました。また来年もお騒 がせいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。



◆足立の教育の編集をしていると、普段の生活 ◆今回はグローバルプログラムをメインにお届けしましたがいかが

点で成長したな!足立学園はどうだろう?」といった感じで、足立 す。また、ICT支援をする立場からも、インターネットが発達した今、 学園、そして通ってくれている生徒たちと共に、成長できる自分で 国境を越えてコミュニケーションをとる事の大切さを感じています。 ありたいなと思います。これからも頑張っていきます!(堂添)

で気づけていなかった足立学園の魅力に気づきま でしたでしょうか。田中君のインタビューでは PTA 役員もされて す。年々、成長し続ける足立学園を見ながら、「こいるお母さまともやりとりさせていただき、送り出す側のお話しもた の一年で自分はどこが成長したかな?」などと反 くさん聞かせていただきました。心配だったこともあるけれど、行っ 省してしまいます。来年、編集をする時は「今年の自分はこういう てこい!という気持ちで送り出しましたと仰る笑顔が眩しかったで 苦手な英語をやらねば!と焦っているこの頃です。(八重樫)

足立学園の情報はこちらもご覧ください。



https://www.adachigakuen-jh.ed.jp/

🔀 足立学園チャンネル \chi @ adachigakuen_jh 🚮 adachigakuen.jh 👩 @adachigakuen2023



OB の近況や活躍をぜひお知らせください!!

夢をかなえた、事業を興した、お店を持った、今こんな仕事していますなど、 たくさんの情報待ってます! https://00m.in/adachiob